

6. 第三者保証報告書

富士フィルムホールディングスは、「サステナビリティレポート2020」に掲載する環境、社会データに関して、SGSジャパン株式会社から第三者保証業務を依頼しました。

保証報告書の詳細内容についてはウェブサイトでご確認ください。

<https://holdings.fujifilm.com/ja/sustainability/evaluation>

対象範囲の詳細

保証対象	環境データ
1	Scope 1,2(エネルギー起源) 及びエネルギー消費量
2	Scope1 (PF,CFC-11,CFC)
3	Scope3 (カテゴリー1)
4	取水量
5	排水量
6	廃棄物発生量
7	VOC排出量
人事労務データ	
1	従業員構成
2	正社員状況(平均年齢、再雇用)
3	再雇用
4	管理職に占める女性の比率
5	障がい者雇用率
6	ワークライフバランス制度
7	休職・休職取得者数
8	労働組合・社員会員の構成
9	従業員教育実績
10	正社員の採用実績
11	従業員の労働安全衛生教育
12	労働災害発生率・発生率 死亡事故発生件数

AA1000^アカウンタビリティ原則
包括性
 GRIガイドライン、ISO26000、S
 検討され、また、組織の事業セグ
 外部有識者ダイアログ、地域交流
 結果がインプットされていること
 が考慮され、参加していることを
 いる。
 ESG推進部の委員は十分な人数に
 以上により、包括性の原則に対応

重要性
 抽出された課題は、組織の事業活
 動に重要な影響を及ぼすものとして
 必然性に即し、組織のSustainable
 先の目指す姿として位置づけられ
 の重要性判断プロセスには適宜外
 セスに随時反映されている。また
 これら一連のプロセスは、WEB基
 以上により、重要な課題が特定さ
 対応性
 課題特定に至る一連のプロセス及
 様々な媒体を通じて開示されてい
 にも実施されており、このコミュニ
 開示された情報は、組織にと
 ケートなども考慮し、幅広い情報
 とSVPストーリー編に分けて編集
 組織は、事業セグメント及び組織
 により開示するよう努めている
 存在する。
 社会課題への対応の一つとして、
 した。
 以上により、課題に対応している

SGSジャパン株式会社
 取締役
 上級経営管理者
 2020年7月27日

SGS ASSURANCE STATEMENT

本書は、富士フィルムホールディングス株式会社サステナビリティレポート2020に
 示されるサステナビリティ活動に対するSGSジャパン株式会社の保証報告書であ
 る。

保証の特質及び範囲
 SGSジャパン株式会社は、富士フィルムホールディングス株式会社(以下、組織)からの依頼に基づき、サス
 テナビリティレポート2020(以下、報告書)の第三者保証業務を行った。保証の範囲は、SGSサステナビリティ報
 告書保証手続きに則り、当報告書のステークホルダーマネジメントプロセス、温室効果ガス排出量(SCOPE1
 (フロン類含む)、2、3(カテゴリー1))、エネルギー消費量、取水量、排水量、廃棄物発生量、VOC排出
 量、人事労務データ、及び報告プロセスをサポートするマネジメントシステムである。保証対象範囲の詳細は別
 紙参照。

当報告書に示されている情報やその掲載は、組織の取締役会または管理機関、及び経営層の責任に帰するもので
 ある。SGSジャパン株式会社は、当報告書に含まれる内容の準備には関与していない。

我々の責任は、保証の範囲内における文章、データ、グラフ及び声明について意見を表明し、組織のすべてのス
 テークホルダーに意見を供することである。

SGSグループは、現在最も優れた指針を提供しているGRIサステナビリティ報告ガイドラインやAA1000保証基
 準に基づき、サステナビリティの保証にかかわる基準を確立している。保証レベルの基準には、保証機関のため
 のガイダンス及びAA1000シリーズの基準を含んでいる。

本保証業務においては、我々の基準を採用し、申程度の保証レベルによって、以下の業務を行った:

- 内容の正確性についての評価;
- AA1000アカウンタビリティ原則(2008)に対する報告書内容及びサポートするマネジメントシステムの
 AA1000アカウンタビリティ原則(2008)のタイプ2の評価;
- ISO14064-3(2006)の評価;

保証業務は、事前調査、関連従業員及びマネジメントへのインタビュー、富士フィルムオプティクス株式会社
 本社・水戸工場、富士ゼロックス 海老名事業所の本社におけるリモート検証(新型コロナウイルス感染症大
 防止対策)、証書書類等との照合及び確認、資料及び記録のレビュー、分析的手続などの組み合わせによって実
 施した。

財務データについては、会計士によって直接、独立した監査が行われており、本保証の過程においては、詳細な
 調査を行っていない。

独立性と力量の声明
 SGSグループは、検査、試験、検証業務における世界的リーダーであり、140を超える国々で、品質、環境、社
 会及び倫理にかかわるマネジメントシステム認証業務や、トレーニングサービスを実施し、環境、社会及びサス
 テナビリティ報告書保証業務を提供している。SGSジャパン株式会社は、組織やその関連会社、ステークホル
 ーからも独立しており、公平性を損なう可能性や利害の抵触がないことを断言する。

保証業務に携わったチームは、知識や当該産業分野における経験、そして本保証業務に関する資格に基づき構成
 されており、ISO9001、ISO14001、ISO45001、温室効果ガス排出量の主任審査員を含んでいる。

保証意見
 前述の要領に基づいて実施した保証手続きの範囲において、当報告書に含まれている情報やデータは、2019年4
 月1日から2020年3月31日における組織のサステナビリティ活動を公正かつ相対的に表現したものでないと思わ
 れる重要な事項は発見されなかった。

当報告書は、組織のステークホルダーにとって有効なものとなっている。
 我々は、組織が報告内容に対して適切な保証レベルを設定していると判断する。

FUJIFILM Holdings Corporation Management Report 2020 105